

教員採用・昇任選考の際における 教員個人調書（履歴・教育研究業績）の記入要領

（20210630 版）

＜履歴書の記載について＞

1. 各ページの下部にページ番号を記入してください。
2. 履歴書欄について
 - ① 生年月日（年齢）
採用・昇任時現在の満年齢を記入してください。
 - ② 国籍
外国籍である場合のみ国名を記入してください。
 - ③ 月額基本給
記入は不要です。
3. 学歴欄
 - ① 大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科専攻科を含む。）を有する場合、全ての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入し、それ以外の場合には、最終学歴を記入してください。なお、博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には、「博士課程単位取得後退学」と記入してください。
 - ② 学位については、付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。
 - ③ 論文博士の場合には、学歴欄に取得年月日（和暦）、取得大学名、付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を記入してください。
 - ④ 医師，歯科医師，薬剤師，看護師，管理栄養士，教員等の資格についても記入してください。この場合、登録番号等も併記してください。なお、外国における資格については、正確に記入するとともに、その資格の内容を日本語で併記してください。
 - ⑤ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
 - ⑥ 外国の大学との経歴を記載する場合は、大学等の名称や学位等はアルファベットとカタカナを併記し、国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。
4. 職歴欄
 - ① 全ての職歴（自営業，主婦，無職等を含む）を記入するとともに、職名，地位等についても明記してください。
 - ② 各職歴について在職期間を明確にし、現職については「現職に至る」と記入してください。基本的に職業の後に（〇〇年〇〇月まで）と記入してください。
 - ③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。
 - ④ 過去における文部科学省大学設置審査による教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には、当該審査に係る時期，大学の名称，職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては、判定結果を含む）を記入してください。また、過去における高等専門学校の教員資格の認定を受けた場合には、当該認定に係る時期，高等専

門学校の名称，職位及び担当授業科目を記入してください。

- ⑤ 大学教員の職歴については，() で主な担当授業科目を併記してください。

5. 学会及び社会における活動等欄

- ① 「現在所属している学会等」は，所属している学会の名称を全て記入してください。
なお，芸術（美術・音楽）分野の場合には，所属会・団体名を記入してください。

- ② 所属学会，所属会・団体において，役職（理事，幹事，評議員等）に就任している場合には，就任年月日，期間等を併記してください。

[例] 昭和〇〇年〇〇月 〇〇学会員（昭和〇〇年〇〇月～昭和〇〇年〇〇月 理事）

- ③ 審議会等の主たる委員会の委員又は社会における活動等については，本人の専攻，研究分野に関連した事項のみを記入してください。

- ④ その他教育研究上の業績を有する場合，別紙「教員個人調書等総括表」の「③社会連携・国際連携」に該当するものについて，その内容を具体的に記入してください。

6. 賞罰欄

- ① 学会，所属会・団体や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分，研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。

7. 現在の職務の状況欄

- ① 令和3年度における職務の状況について記入してください。

- ② 教員としての教育研究活動以外の職務については，「勤務先」及び「職名」の項のみ記入し，職務の内容を「備考」の項に簡潔に記入してください。

8. 氏名署名欄

- ① 氏名及び記入年月日（和暦）を記入し，押印してください。（本名を記入してください。）

<教育研究業績書の記載について>

1. 各ページの下部にページ番号を記入してください。（履歴書からつづく番号）

2. 氏名欄

- ① 氏名及び記入年月日を記入し，押印してください。旧姓等の通称を使用している場合には（ ）書きで本名を併記してください。（本名の印で押印してください。）

3. 研究分野欄

- ① 研究分野の欄には，科学研究費助成事業の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称（https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/saimoku.html）を用いて，研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。なお，分科レベルに該当するものがない場合には，適宜，記入してください。

4. 研究内容のキーワード欄

- ① 科学研究費助成事業の表の細目を参考に，研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。なお，分科レベルに該当がない場合には，適宜，記入してください。

5. 「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」欄

- ① 「事項」の項には、各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。
- ② 「年月日」の項には、当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。
- ③ 「概要」の項には、当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。

6. 教育上の能力に関する事項（古い順に記載。以下同じ）

- ① 「1 教育方法の実践例」
 - ・ 授業外における学習を促進する取組、授業内容のインターネット上での公開等
- ② 「2 作成した教科書、教材」
 - ・ 授業や研修指導等で使用する著書、教材等
- ③ 「3 教育上の能力に関する大学等の評価」
記入は不要です。
- ④ 「4 実務の経験を有する者についての特記事項」
 - ・ 別紙「教員個人調書等総括表」の「②研究イ」に該当するもの
 - ・ 企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義概要、シンポジウムにおける講演等
 - ・ その他、所属機関や関係機関で行った講義、講習等
 - ・ 海外等における留学、調査研究経験等
- ⑤ 「5 その他」
 - ①～④に該当するもの以外の事項について幅広く記入してください。
 - ・ 大学教育に関する団体等における活動、教育実績に対する表彰等
 - ・ 国家試験問題等の作成等
 - ・ 別紙「教員個人調書等総括表」の「③社会連携・国際連携」及び「④管理運営への参画」に該当するもの

7. 職務上の実績に関する事項

- ① 「1 資格、免許」
 - ・ 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、教員等の資格で担当授業科目に関連するもの
- ② 「2 特許等」
 - ・ 担当する教育研究内容等に関連したもの
- ③ 「3 実務の経験を有する者についての特記事項」
担当する授業科目に対応した実務経験を、従事した期間、職務内容等の別に記載してください。
 - ・ 別紙「教員個人調書等総括表」の「②研究イ」に該当するもの
 - ・ 大学との共同研究
 - ・ 訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績
 - ・ 各種審議会・行政委員会等の委員
 - ・ 行政機関における調査官等

- ・ 研究会・ワークショップ等での報告や症例発表
- ・ 調査研究，留学，海外事情調査等
- ・ 上記を裏付ける報告書，手引書，マニュアル，雑誌等

④ 「4 その他」

①～③に該当するもの以外の事項について幅広く記入してください。

- ・ 職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等
- ・ 論文の引用実績等
- ・ 別紙「教員個人調書等総括表」の「③社会連携・国際連携」及び「④管理運営への参画」に該当するもの

⑤ 資格の証明書，雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等を必要に応じて添付してください。

8. 研究業績等に関する記載事項

① 本調書作成時点において，未発表のものは記入できません。

② 「著書，学術論文等の名称」

- ・ 研究等に関連する主要な業績を，（著書），（学術論文），（その他）の項目に適切に区分し，各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。
- ・ 著書については，書名を記入してください。
- ・ 学術論文については，学術雑誌，学会機関誌，研究報告，紀要等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。
- ・ 「博士学位論文」については，著書として刊行された場合には著書欄に，論文集等に発表した場合又は未刊行の場合には，「学術論文欄」に〔博士学位論文〕と付記して記入してください。
- ・ 学術論文については，未刊行のもので，掲載予定証明があり，研究業績に記載する必要があると判断される場合には，（掲載決定済）と付記して記入してください。
- ・ 「その他」については，翻訳書，総説，学会抄録，科学研究費補助金等による報告書，依頼原稿等にあつては当該記事のタイトルを，報告発表，座談会，討論等にあつては当該テーマを記入してください。
- ・ 査読付きの論文については，題名の後に「（査読付）」と記載してください。

③ 「単著・共著」

- ・ 当該著書等に記載された著者が単独である場合には「単著」，複数の場合には，監修，編集，編著，共著，部分執筆等の関り方のいかんによらず「共著」と記入してください。発表学会等の場合は「-」を記入してください。

④ 「発行又は発表の年月」

- ・ 当該著作等の発行または発表年月を和暦で記入してください。

⑤ 「発行所，発表雑誌等または発表学会等の名称」

- ・ 著書については，発行所（出版社等）の名称を略さずに記入してください。
- ・ 学術論文については，発表雑誌等の名称，巻，号，掲載ページ等を明記してください。

- ・ ページは、総ページ数を記入し、共著の場合、分担した部分について、「p.〇〇－p.〇〇」のように記入してください。
- ・ 発表学会等は、学会大会名、主催機関・団体名、開催場所、開催年月等を明記してください。なお、発表論文集等が刊行されている場合には、掲載ページも付記してください。

[例]

中学生の交友関係と対人志向性 〇〇学会第〇〇回総会発表論文集
2012, p. 2-3. 〇〇大学〇〇学部 2012. 10

⑥ 科学研究費助成事業等による報告書（外部資金の採択実績等）

- ・ 科学研究費助成事業等、外部資金による研究成果の報告書は、「その他」の欄に記載してください。分担研究の場合には、研究代表者名及び所属機関を併記入してください。
- ・ その他、別紙「教員個人調書等総括表」の「⑤外部資金の獲得」に該当するものは、「その他」の欄に記載してください。

⑦ 「概要」

- ・ 当該著書、作品等の概要を200字程度で記入してください。
- ・ 当該著書等が共著の場合には、本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページを記載するとともに、執筆者全員の氏名を著書等に記載されている順に記入し、本人の氏名に下線を付してください。また、本人の担当部分の抽出が困難な場合には、「共同研究（執筆）につき、本人担当部分抽出不能」などのように、その理由を記入してください。なお、外国語で著されている場合、その外国語で記入するとともに（ ）として訳文を記入してください。